

元仁の歌三首

一七二〇番

馬並めて うち群れ越え来  
今見つる 吉野の川  
を いつかへり見む

一七二二番

苦しくも 暮れ行く日かも  
吉野川 清き川原を  
見れど飽かなくに

一七二三番

吉野川 川波高み 滝の浦を 見ずかなりなむ  
恋しけまくに